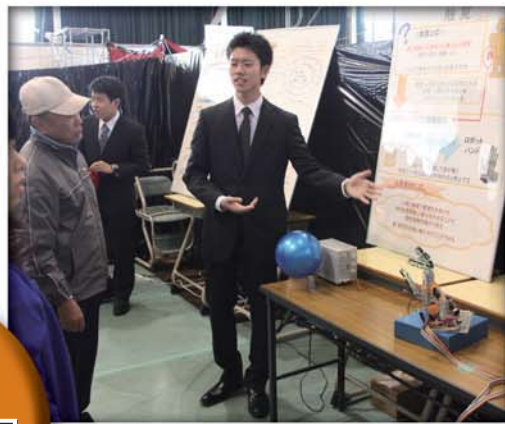
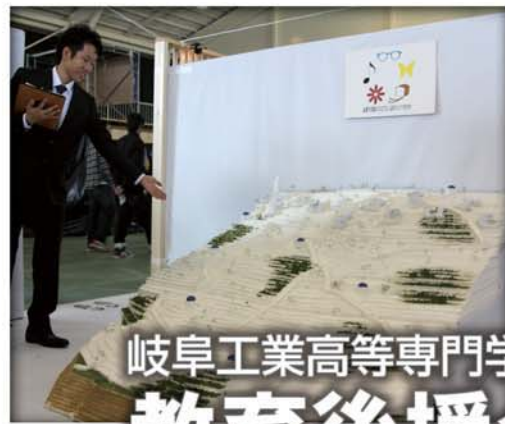




岐阜工業高等専門学校

教育後援会通信

第25号

平成25年12月20日発行

編集：教育後援会事務局



あか



2013年10月26・27日
第49回高専祭

地区懇談会に参加して



教育後援会副会長

寺田昇弘

十二月に7会場で行われました地区保護者懇談会に滋賀県地区と西濃地区に初めて参加させて頂きました。

それぞれの地区ごとによって、参加人数や通学や寮での生活等の相違があり、保護者の方の質問や話題が違いました。

滋賀県地区では9割が寮生なので、学校や寮の様子を学校側から、お話を聞くことが出来、規則正しい生活を送れる環境に努めて頂いているのがよくわかり、安心された雰囲気の中、保護者の方々が、質問やお互いにわが子の成長している様子を語り合い、先生からの回答等にホッとされている様子でした。

西濃地区は約六〇名の参加があり、前半は学校から校務報告をして頂き、後半は各学科に分かれて懇談会が行われ、どの学科も話しが盛り上がり予定をかなりオーバーしたようでした。

今回参加して理解したことは、校務関係では通学時における交通事故が多く、特に自転車の左側通行を厳守する事、努力が報われるよう定期試験での不正防止の巡回強化、災害時における帰宅対応を検討して頂く事、来年から夏季休暇期間が9月に変更になる事等 e t c。

また先輩保護者から上級生をもつ経験者としての進路や資格取得のお話を伺い、今後の学校生活に安心することが出来たので、機会があれば是非出席したいと思いました。

創立50周年記念式典で特別功労者表彰を受章

独立行政法人 国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 創立50周年記念式典

創立50周年の記念式典が11月16日、岐阜グランドホテルで開かれ、教育後援会は永年にわたり本校の勉学環境の向上及び学校運営の円滑化に多大な貢献をしたその功績に対して、特別功労者表彰を北田校長から受章した。



特別功労者表彰を受ける小里会長

保護者見学会に参加して

2・4年生 保護者

毎年参加していれば良かったな～」というのが私の素直な感想です。

以前から、子どもが4年生になったら参加しよう!と心に決めていましたので、今回ドキドキしながら参加させていただきました。期待していたとおり、とても有意義な時を過ごすことができて感激しています。

見学先であるトヨタテクノミュージアム産業技術記念館では、普段さほど車に興味の無い私が、初代“TOYODA”のエンブレムに興奮し、展示されている数々のクラシックカーを、カメラ片手に撮りまくっていました。

海辺のレストランでのランチバイキングが素敵だったことは言うまでもなく、見学場所から再出発する度に先生方がバスを乗り換え、学校の様子や、就職・進学状況など話して下さいました。その内容が具体的にわかりやすく、とても勉強になりました。

個人的な話になりますが、おまけもありました。この会で昔の友達に14年ぶりに再会することが出来ました。また、部活動などで子どもがお世話になっているお礼を、保護者の方々に直接伝えることもできました。素敵な縁を感じています。

嬉しいことに、2年生にも子どもがいますので、あと3回参加させていただくことができます。毎年の恒例行事にさせていただきたいと思います。企画・運営をしてくださる役員の方、事務局の方、先生方には感謝をしております。ありがとうございました。



自動織機の集団運転

4年生 保護者

6月21日金曜日に平成25年度教育後援会保護者見学会に参加しました。

今年はトヨタテクノミュージアム産業技術記念館へ見学に行き、トヨタ自動車の操業から現在に至るまでの道のりを見聞きました。名古屋駅から近くの場所で、あれだけ広い敷地に記念館を作れる物と技術を要する状況に、世界へ羽ばたく会社の凄さを感じずにはいられませんでした。

その後、南知多までのバス車内では、学校の様子や進路状況を詳しく聞くことができ、かなり参考になりました。

そしてランチバイキングを楽しみ、えびせん広場とめんたいパークで試食したりお土産買ったりと内容満載の一日でした。

教育後援会の研修旅行と聞き、何か堅苦しいものを想像していましたが、バスの中では先生方のお話で日頃の子供の生活が垣間見え、先輩お母様たちのお話では共感する部分が多々あり、参加して本当に良かったと感じています。

新しい年度が始まったばかりで親子共々色々な不安がありましたが、幾分払拭されたような気がします。

本当にありがとうございました。また、来年も参加したいと思います。



環状織機

地区保護者懇談会へ多数の参加を!

岐阜地区代表理事 堀 秀 樹

入学以来、毎年出席させていただいているこの会も、我が子が卒業年度(5年生)となったため、今回が最後となりました。

振り返れば、1年生時、分からないことが数多くある中で、「全体会での先生方からの説明」や「分科会での先生や上級生(特に4・5年生)の保護者からのアドバイス」が、大変参考になったことを記憶しています。

お陰様で我が子もこの5年間で見違えるほど立派に成長し、4月からは第一志望の国立大学3年生(編入)として、新たなスタートを切ることになり、息子の夢をかなえてくれた岐阜高専に大変感謝しています。

1・2年生に比べて、上級生(3・4・5年生)の保護者の地区保護者懇談会への出席率が低いのが残念です。この会は保護者が主催し、学校に協力をお願いして開催されています。来年度は、多くの方が参加されることを期待します。



地区懇全体会

地区懇談会に参加して

4年生 保 護 者

朝晩めっきり涼しくなり、地区懇談会の季節になりました。今年は、校長先生から海外のインターンシップについてイギリス・マレーシア・インドネシア・ドイツなどへも行かれた学生さんについて説明を受けました。これからエンジニアとしてお仕事していく上で、学生のうちにこのような経験をさせて戴けることは、羨ましく思えます。さらに先生方の細かく丁寧な資料とお話しに聞き入りました。

特に進路については、リーマンショックや震災など様々な事に左右される昨今、就職先が多数確保されている高専ですが、親として心配なことに変わりはありません。また、大学生でも100社受けても決まらないと聞くのに、なぜ誰もが「高専に入れば就職は必ず決まる」と言われるのか。勿論「5年間かけて専門学科を学ぶから」と、頭では理解していても本当にそれだけで決まるのだろうか?と、どこかで疑問を感じていました。

しかし、地区懇談会に参加して直接現在の状況をお聞きしたおかげで、数年後卒業のころには、きっと我息子も自分が行く道を見つけ就職してくれるだろうと思えました。

休日に関わらず、貴重な場を設けて戴けた先生方に改めて感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。



地区懇分科会

豊田、鈴鹿、岐阜高専三校合同懇談会の開催

教育後援会事務局長 遠 山 基

9月29日(日)本校大会議室において、第3回の教育後援会役員等による三校合同懇談会を実施した。

当日は、豊田、鈴鹿の各後援会長・副会長及び事務局の皆様方をお迎えして、総勢21名の参加があり、本校、小里会長を議長として、今回のテーマ「保護者に対する情報提供の状況について」各高専から報告があった。

特に本校独自に実施している保護者見学会及び地区別保護者懇談会での情報提供の実情を照会し、他高専からは実施方法等の詳細についての質問があった。短い時間の中で貴重な意見、情報を得ることが出来ました。

最後に校内施設の図書館、リフレッシュコーナー及び学寮等を案内して、終了した。



海外インターシップ報告

電子システム工学専攻1年 野村 凌兵

8/25から9/6にドイツのハノーバー大学へ海外インターンシップとして行ってきました。

現地では研究紹介をしていただいたり、英語の学会発表を聴いたり、英語またはドイツ語が使えないとどうにもならないようなところでした。しかし、ここで英語ばかりという環境にしばらくいた事で英語の重要性を知り、これからはさらに英語を学んでいこうと考えることができました。

現地で体験したことは私にとって今までにない経験であり、これから役に立つことであろうと考えています。

しかし、唯一残念であったことは、帰国が期末テストの前日であり、現地ではその日に頂いたプリントの翻訳などで時間を取られてしまい、ほとんど勉強することができずにテストに望むことになってしまったことです。なんとか単位を落とさずに済みましたが、可能であれば、余裕を持って帰国したかったです。



電子システム工学専攻1年 杉山 雅英

私はイギリス北部ダラムにあるTYK Limitedにて実習させていただきました。

工場での作業中のイギリス人従業員とのやりとりはもちろん英語だったため、最初は戸惑いもありました。しかし、従業員の方々は非常に親切かつ丁寧で、こちらが理解できるよう言い回しを変えたりジェスチャーを使ったりしてくださったこともあり、少しずつ相手の伝えたいことが理解できるようになりました。自ら積極的に声をかけることもでき、仕事以外の会話もすることで、自身の伝えるという能力も行く前と比べて向上させることができました。

また、イギリスでの生活を通して、従業員だけではなく、観光客や地元の方々とも会話することで、異文化や様々な価値観を知ることができたことも大きな成果でした。

国内企業での実習では体験できないようなことを、海外実習では経験できたことに非常に意味があったと感じます。今回の実習で得た多くのことは今後社会へ出た後も必ず生きてくると思います。このような機会を与えていただいたことを、インターンシップ関係者の皆様に深く感謝いたします。



海外インターシップ報告

電子システム工学専攻1年 廣瀬 貴哉

今回、UTM(Universiti Teknologi Malaysia)における海外インターンシップを経験させていただきました。

実習内容は、生体工学の研究活動です。最初は、文化の違いや言語の戸惑い、不安もありましたが、現地の人たちの懇切丁寧な対応のおかげで、無事に目標を達成し研修を終えることができました。

常に挑戦精神を持ち挑んだ結果、自分の研究活動に関する知見を深めただけでなく、異文化に対する視野を拡げることができました。そして何より異国の同世代の友人ができたことが一番の収穫であったのではないかと思います。

海外インターンシップを通じてグローバルな仕事をしたい!!と考えるきっかけも得ることもできました。今回、インターンシップを実施するに当たり支援していただいた皆様に感謝いたします。



電子システム工学専攻1年 酒井 健輔

今回私が海外インターンシップに行くことを決めたのは特に深い理由はなく、海外を経験してみたいというものでした。インドネシアを選んだ理由も、昨年も先輩が行っていたからと理由でした。

実際に8月の中旬から終わりまでインドネシアの海外インターンシップを経て、自分自身の海外に対する考え方や英語に対する考え方が変わりました。

日本に比べ豊かではないインドネシアでは、学生1人1人が意志をしっかりと持ち専門の知識はもちろん英語はだいたいの方がべらべらだったことに情けなさを感じました。

また、インドネシアの文化も学ぶことができ、食事の仕方やあいさつの方法などたくさん知ることが出来ました。最後に海外での生活は、トラブルはあったものの学生やツアーガイドの方のおかげでとても楽しく過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

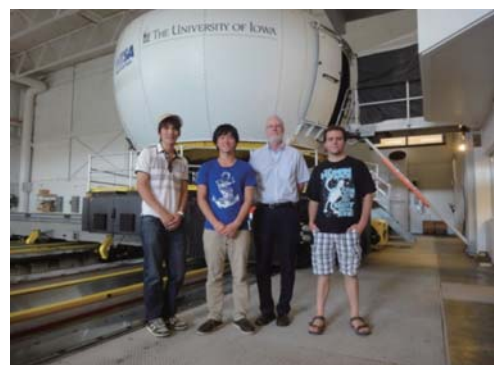


建設工学専攻1年 古田 大介

私は今夏にアメリカのアイオワ大学でインターンシップを行いました。

滞在中には10の研究室をまわり、アメリカの学生がどのような姿勢で研究に臨んでいるのかとか、研究内容についてもういっくら理解することができました。3週間という短い期間でしたが、アイオワでの生活は私にとって日々新鮮なことばかりで、とても広いキャンパス、多様な実験設備、優秀な学生たちに囲まれて非常に充実した時間を過ごすことができました。

はじめての環境で困難もありましたが、とてもよい経験となりました。



行事予定

◆教育後援会行事予定

平成26年 4月20日(日) 教育後援会役員会 10時30分～(平成25年度役員)
5月11日(日) 教育後援会総会 13時30分～

◆主な学校行事予定

1月 4日(土)～9日(木) 第48回全国高専体育大会(ラグビーフットボール:神戸市立)
6日(月) 冬季休業終,開寮 13:00
7日(火) 開講・補講・補習(1～3年)平常授業(4・5年)
8日(水) 月曜日の時間割
10日(金) 補講・補習(1～3・5年)平常授業(4年)
11日(土) 寮生スキー研修
14日(火) 国立高等専門学校学習到達度試験(3年:数学,物理,午後平常授業)
16日(木) 補講・補習(本科)、月曜日の時間割(専攻科)
17日(金) 寮生成人祝賀会
19日(日) 第47回吹奏楽部定期演奏会(羽島文化市センター)
25日(土)～26日(日) 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト(東京)(主管:仙台名取)
2月 4日(火)～10日(月) 後期期末試験(5年)
7日(金) 補講・補習(専攻科)
10日(月)～14日(金) 後期期末試験(専攻科)
12日(水) 補講・補習(1・2年),平常授業(3～5年)
13日(木) 補講・補習(1～3年),平常授業(4・5年)
14日(金) 平常授業(5年),大掃除(1・2年)
14日(金)～24日(月) 後期期末試験(1～4年)
17日(月) 休講
18日(火) 平常授業(5年)
18日(火)～20日(木) フォローアップ授業・補講・補習期間(専攻科)
19日(水) 月曜日の時間割(5年)
21日(金)～28日(金) 特別研究補講(専攻科)
25日(火)～28日(金) フォローアップ授業・補講・補習期間(1～4年)
28日(金) (授業終了後)校長講話、副校長訓話、学生会総会、大掃除、学級指導
3月 1日(土) 寮生部屋替
2日(日) 閉寮14:00
2日(日)～4日(火) 寮生会役員合宿研修(乗鞍)
3日(月)～18日(火) 休講
19日(水) 第47回卒業式(本科)、第18回修了式(専攻科), 閉講
20日(木) 学年末休業始
31日(月) 学年末休業終、後期終、学年終

発行:岐阜工業高等専門学校・教育後援会事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 TEL.058-323-8752

FAX.058-322-6571

E-mail gnctk@iaa.itkeeper.ne.jp